

## アーツカウンシル東京 令和 5(2023)年度 第 1 回 スタートアップ助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和 5(2023)年度 第 1 回 スタートアップ助成の対象事業を決定いたしました。

今回は、273 件の申請があり、45 件を採択いたしました(採択率 16.4%)。助成予定総額 24,268 千円です。

### ■ 令和 5(2023)年度 第 1 回 スタートアップ助成 申請・採択件数

	申請件数		採択件数	
	個人	団体	個人	団体
音楽	57	29	4	7
演劇	42	21	6	3
舞踊	12	10	3	6
美術・映像	25	42	10	0
伝統芸能	10	3	1	2
複合	12	10	1	2
合計	158	115	25	20

・対象期間:2023 年 7 月 1 日以降に開始し、2024 年 3 月 31 日までに終了する事業

### ■ 令和 5(2023)年度 第 1 回 スタートアップ助成 採択事業 一覧

申請 273 件、採択 45 件

(単位:千円)

活動分野	活動内容	実施場所	団体/個人	申請者名	事業名	交付決定額
音楽	都内での芸術創造活動	都内	団体	miniTua-wind ensemble	miniTua-wind ensemble 2nd Concert	463
				Sound & Word Network	Trailblazing Women	1,000
				T.M.Works	Euphonium Revolution—ジャンルの垣根を越えて—(仮)	1,000
				Symnapse	Symnapse第2回演奏会	634
				大熊音楽事務所Wind Roots 運営委員会	Wind Roots 第二回レギュラーコンサート	1,000
				特定非営利活動法人AI愛護団体	AI芸術の先駆と拡張展:自動ピアノと四分音符(仮)	1,000
			個人	BUN Imai	架空の舞台作品のためのサウンドスケープ『Ocean portraits 海のスケッチ』コンサート(仮)	300
				鈴木崇弘	第3回鈴木崇弘室内楽シリーズ アンフォルメル ラブソディー・イン・ブルー	300
				大河原拓也	歌曲のゆうべvol.2 —シェイクスピアな歌曲たち	145

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請者名	事業名	交付決定額
音楽	国際的な芸術交流活動	海外	団体	Cabinet of Curiosities	House of Sphere	500
			個人	大平健介	大平健介ヨーロッパ公演2023	205
演劇	都内での芸術創造活動	都内	団体	セビロデクンフーズ	演劇公演『あかるくてくらい牛、またはその角』(仮)	971
				シニフィエ	シニフィエアートウィーク	1,000
				三人之会	三人之会第二回公演「逃亡」—書×映像×演劇—	1,000
			個人	名村辰	namu	300
				湯川拓哉	『つままないセックスはやめて』演劇公演	300
				田村真央	田村企画(仮)	284
				山田カイル	山田カイル×ジュネスホワイト「1忘DK」	300
てんてん	すなてん旗揚げ公演「寝たら忘れる」(仮)	300				
藤井千咲子	SHIMAISHIBAI Vol.3「楽園(仮)」	300				
舞踊	都内での芸術創造活動	都内	団体	Walks project	Japan-Taiwan Butoh Dance Exchange	624
				合同会社Leonom	トリプルビル公演《Parallel Universe》	1,000
				土方・中西メモリアル猿橋倉庫運営委員会	猿の橋実験舞台	1,000
				Dance Project Å	Dance Project Å 新作公演「ぼつねん」	1,000
				egglife	egglife新作公演「海におはぎを投げる日」	1,000
			個人	山田暁	EXPERIMENTAL HIPHOP PERFORMANCE「YELLOW BEACON」(仮)	300
	ATROA	ATROA		300		
	国際的な芸術交流活動	海外	団体	任意団体VA-ET-VIENT	flou	1,000
			個人	南阿豆	写真家エイブフラインドリッチと舞踏家南阿豆のコラボレーションパフォーマンス「世界中が劇場であるプロジェクト」	300
美術・映像	都内での芸術創造活動	都内	個人	中塚文菜	生き延びるためのラブソディ	300
				小宮りさ麻吏奈	機械化する種ep.01	300
				今井しほか	光ではかる(仮)	300
				郷治竜之介	rainforest	300
				西除闇	伐採される桜並木の記憶を仏像に彫る制作と展示	300
				Sybilla Patrizia	青の形	300
				鷺見友佑	遠州大念仏と変身(仮)	300
				宮森みどり	「Anna(仮)」個展	265
				澤田詩園	澤田詩園 写真展 よくゆきかう(仮)	300
				古澤龍	Mid Tide(仮)	300

活動分野	活動内容	実施場所	団体／個人	申請者名	事業名	交付決定額
伝統芸能	都内での芸術創造活動	都内	団体	長唄咲くや会	第二回長唄咲くや会	450
				コグマート	箏のお家へいらっしやい！～楽器作りから演奏まで～	690
			個人	青木滉一郎	第一回青木滉一郎尺八演奏会	300
複合	都内での芸術創造活動	都内	団体	紙カンパニーproject	「捏造技術時代の芸術作品」としての「祭礼」の捏造	1,000
				3ducksDADA	再来さんやー小さい芸術祭2023	784
			個人	栗原幹治	「本だとしても」公演企画	253

## ■ 令和5(2023)年度 第1回 スタートアップ助成 採択結果の概況

スタートアップ助成は、東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術活動を支援する目的で、令和3年度に開始した助成制度です。令和5年度第1回の本公募では、273件の申請があり、前回(令和4年度第4回)の190件から大幅に増加しました。今回から申請方法が郵送からオンラインに変わり、申請に係る手間が減少したことも件数の増加に繋がったと考えられます。その半面、申請要件の不備や事業の内容、目的、取組の記載が不明瞭な申請が目立ちました。申請書の作成にあたっては、公募ガイドラインやQ&Aを事前に良くご確認いただくことをお願いします。オンライン申請フォームでは、どの画面にも公募ガイドラインのリンクがありますので、申請フォーム作成中でも、疑義がある際には公募ガイドラインを参照していただくことをお勧めします。本助成では、都内での事業を初めて企画・主催する新進の個人・団体によるトライアルの事業、過去数回の実績を経て企画内容やキャリアの拡充を図るステップアップの事業、さらに、個人として実力を認められている芸術家が団体を結成し、新たな企画やプロデュースに着手する事業など、積極的なチャレンジを行う事業が採択となっています。また、事業の目指すべき目的が明確であり、それを実際にどのように具体化するのかが示されており、実現にあたっての予算やスケジュールが適切に計画されているものが採択となっています。1度不採択となった事業でもブラッシュアップして再申請が可能です。対象期間を確認の上、事業の具体性や実現性を明確にして適切な時期にご申請いただきますようお願いいたします。

### ● 音楽分野

今回の申請は86件で、うち11件が採択となりました。採択に至ったのは、作曲家コレクティブによるデンマークでの国際事業、日本の大正時代のフェミニズム実践に焦点を当てたコンサート、人工知能という観点から自動演奏ピアノを捉え直す事業など、その内容やジャンルは多岐に渡りますが、いずれも独自性が高く、事業のコンセプトや内容が明確に記された申請です。中でも、現役学生による団体や、吹奏楽への問題意識を持った団体が目立ちました。一方、不採択となった事業の中には、独自性やチャレンジ性を重視するスタートアップ助成の趣旨には必ずしもそぐわない、普及や営利を主目的とした事業内容の申請も多数ありました。アーツカウンシル東京では、事業の内容や目的に即して複数の助成プログラムを展開しておりますので、申請予定の事業がどの助成プログラムに合うか、事前によくご確認ください。また、収支予算書の「当助成申請額」に記載がなく助成金が不要な収支構造となっている申請、団体の設立時期や過去実績が資格を満たしていない申請など、要件不備で採択に至らなかった申請も数多くありました。申請の際は、公募ガイドラインをご参照のうえ、すべての要件を問題なく満たしているか、ご確認をお願いします。過去に不採択となっても、よく練り直された再申請で採択に至った事業も複数ございますので、ぜひ再チャレンジをお待ちしています。

### ● 演劇分野

申請件数は63件で9件が採択となっています。採択率は14.3%です。採択された事業は演劇を主軸としつつも、専門性の異なるアーティストとの共同制作事業、オムニバス形式での短編作品の上演、上演と展示やトークなど複

数の企画を組み合わせた事業など多種多様です。また俳優や演出家、脚本家としてキャリアを積み、自らが主宰する団体や公演で新たな創作に挑戦する事業なども採択されました。実施計画や事業内容が明確であっても、事業目的が不明瞭で内容と一致していない事業や、申請書に書き込みが少ないため独自性やチャレンジ性を検討することが難しい事業は、採択に至りませんでした。申請書内の「事業の具体的内容」「事業の目的」「事業の取組」が一貫していない申請も目立ちました。今回不採択となった事業でも申請要件を満たしていれば同じ事業で再申請が可能です。ガイドラインを参照し、よく練られた意欲的な申請をお待ちしています。

## ● 舞踊分野

22 件の申請があり、9 件が採択となりました。採択された事業は、コンテンポラリーダンス、バレエ、舞踏に加え、他分野とのコラボレーション企画も複数ありました。これまで名のあるカンパニーや振付家のもとで経験を積み、その経験をもとに独自の視点で企画したチャレンジ性のある事業が採択に至ったほか、実績が少ない事業者であっても、自身の表現探求に意欲的で、発展性の期待できる企画の申請がありました。いずれも、既存の表現に縛られない独自の視点を持ち、企画内容が具体的であるものが高く評価されています。一方、事業の目的やコンセプトに独自性やチャレンジ性が認められても、実施計画や事業内容に不明瞭な点があるものは、具体性・実現性の観点で評価が下がり不採択となっています。また、レッスンや海外研修などを主な目的とするものについても、本助成の主旨とは合致しないため不採択となりました。

## ● 美術・映像分野

申請件数は 67 件で、うち 10 件が採択となり過去 2 番目に多い採択数となりました。多様なメディアを用いジャンル横断的に活動するアーティストや複数ジャンルのアーティストたちによる協働の企画が増えている中、申請者自身の活動テーマの延長線上にありながら、表現の大きな飛躍を試みる挑戦的な事業が採択に至りました。表現形式としては、映像作品や映像を用いたインスタレーション企画が複数採択されました。不採択となった事業の中には、スタートアップ助成よりも、アーツカウンシル東京の他の助成プログラム（「東京芸術文化発信助成＜カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業＞」「芸術文化による社会支援助成」「地域芸術文化活動応援助成」）の趣旨に合致するものが多くありました。また、すでに完成した映画の劇場公開宣伝イベントに当たる申請も複数ありましたが、本助成の趣旨である創造活動に当たらないため不採択となりました。要件不備の申請も多く見受けられました。申請団体の過去の実績が確認できないもの、申請者が主催者でないもの、製作する作品を販売するもの、収支予算が赤字になるもの、事業期間が助成対象期間外であるものは対象になりませんので、ご留意をお願いします。

## ● 伝統芸能分野

今回は 13 件の申請があり、3 件が採択に至りました。いずれも事業の内容が明確で、計画に無理がない実現性の高い事業でした。このうち 1 件は複合的な視点をもつ挑戦的な事業でしたが、事業の具体的内容・目的・取組の 3 つの記入項目が丁寧に書き分けられており、意図の伝わりやすい説明になっていました。また企画書にも工夫があり、事業の全体像を明確に読み取ることができました。不採択となった申請には、説明が不明瞭なものが目立ちました。演目等の内容の詳細が申請時に決定していない場合でも、演目選択の基準や方向性等を説明することは可能です。「提出」ボタンを押す前に内容を見直し、ご自身の意図が客観的に伝わっているかどうかをご確認の上ご提出くださいますようお願いいたします。

## ● 複合分野

今回は 22 件の申請があり、3 件が採択となりました。身体を使ったパフォーマンスの企画、映像・音楽・インスタレーションなど、多ジャンルのコラボレーション企画、地域コミュニティと繋がりながら実施するフェスティバルなど、多様な事業の申請があり、インクルーシブなものや AI を使った企画など、社会的に注目されるテーマや技術を用いたものなどもありました。その中で、各分野で実績を積んできたアーティスト、プロデューサーたちが、独自性・チャレンジ性の高い事業を実施するために立ち上げた団体による事業などが採択されています。

## ■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

提出された申請書類をアーツカウンシル東京が精査し、事前調査や外部有識者の意見を踏まえて助成課長が評価案及び採択原案を取りまとめます。その後、アーツカウンシル東京機構長の審議を経て、公益財団法人東京都歴史文化財団が決定します。

令和5(2023)年度 第2回 スタートアップ助成の申請受付期間は2023年7月6日(木)10時～7月20日(木)18時です。申請受付開始に先立ち、公募ガイドラインを6月15日(木)に公開予定です。詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

＜本事業に関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部 助成課 担当: 玉虫、井上  
TEL : 03-6256-8431 E-mail : startup@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当: 堀越、堀岡、圓城寺  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp